

電機・情報ユニオン

2020年6月10日 第105号

発行 電機・情報ユニオン
〒142-0043 東京都品川区二葉
2-20-8染野ビル2F
Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324
Email: denkiunion@gmail.com

企業のあり様を問う株主総会に 第6回 学習交流会

電機・情報ユニオンは5月23日(金)、第6回株主総会にむけての学習交流会を本部事務所を起点にしてスカイプ会議で開催し、18人が参加しました。

企業活動の有り様が問われる株主総会

米田徳治中央執行委員長が「新型コロナと株主総会質問状の作成」についての講演を30分間行いました。

米田委員長は「今年の株主総会は、コロナ禍のもので、企業活動の有り様が大きな議題になる。企業が社会的責任を果たすよう、国際労働基準『ビジネスと人権に関する指導原則』を求



5月23日(金)
第6回株主総会学習交流会

めていく。466兆円にも達する巨額の内部留保を、いまこそ、コロナ対策に活用させていく」ことを指摘し、「質問状の作成に当たっては、これまでの経験を活かし、『何を獲得するのか、職場の要求をきちんと埋め込み、コロナ問題に関連した働き方改革に対する対応策(テレワークの実施による時間管理、業務目標と目標管理など)をどう具現化するか』を集団討議でつくりあげる」ことを強調しました。

活発な意見交流

質問状に反映を

昨年・2019年の取組みと成果と課題の交流では、「時間外の交通安全講習会を止めさせ、時間外でやる場合は、時間外手当を出させる回答を引き出したこと、パワハラ管理職を今年4月に職場異動させたのは大きな成果。株主総会でしかつかめない派遣労働者の人数などの数字的なものも明らかにさせた。(沖電気)」「私たち3人の発言に触発されて、他の株主からの発言が増えてきている。(三菱電機)」「6年前の株主

総会から、4、5人の株主参加で取り組んできた。最近、労働問題に関する質問を封ざる対応が強まってきた。(ルネサス)」などの報告がありました。

質問状の作成についての交流では、「三菱電機は2年連続でブラック企業大賞を受賞。企業体質を本気で正さないといけない」「日立も毎年、コンプライアンス違反がでている。10年以上も組織ぐるみで行われている」「ポストコロナで、企業戦略の有り様、資本主義の有り様が問われている。

企業名	株主総会		宣伝行動		株主総会の参加者	
	開催月日	参加者	配布数	全体	ユニオ関係	
ルネサス	3月20日(水)	6人	166枚	約150人	4人	
日立	6月19日(水)	11人	337枚	787人	4人	
沖電気	6月21日(金)	10人	54枚	約200人	3人	
NEC	6月24日(月)	11人	198枚		2人	
東芝	6月26日(水)	11人	340枚	752人	4人	
三菱電機	6月27日(木)	11人	119枚	約320人	3人	

2019年の株主総会行動

第105号の紹介

- 1面 第6回株主総会にむけての学習交流会
- 2面 現場無視の休業設定に怒り ルネサス元の状態に戻ってほしい NEC関連
- 3面 コロナ禍を口実に賃上げ凍結提案 UMC・H米田委員長メッセージ84
- 4面 交流のひろば、告知板、あとがき

「長らく労働運動をやってきたが、株主総会に取り組んだことはなかった。株主総会行動で成果が得られることが分かった」などの意見が交わされました。

壮大なテーマ。沖電気も中国深圳での操業停止で売上高が減少。グローバル化でダメージを受けた。「海外依存のついでサブライチエーンが崩れた。電機産業の有り方が問われる」「働く環境が整っていない中でテレワークが常態化すると、労働時間の管理ができない、心身に不調をきたすなどの問題が発生する。テレワーク問題は深めることが必要」